

日本平夢テラス(シンボル施設)

所在地	静岡県静岡市清水区
建物用途	展望施設
構造・規模	S造(一部W造) 3階建 延床面積964.7㎡
工期	平成29年10月24日～平成30年9月14日
総工事費	6億円(シンボル施設のみ)
発注者	静岡県
設計者	(株)隈研吾建築都市設計事務所
施工者	建築:木内建設(株) 機械:旭産業(株) 電気:(株)東海電気工業所
建物の コンセプト 特徴	「富士を結ぶ木組みの架け橋～八角形で繋ぐ日本の風景と伝統技術～」を実現 ①シンボル施設、展望回廊、前庭・展望庭園の3つの八角形で回遊を拡げ、富士山に繋がる眺望(清水港・三保・用宗など)を創出 ②伝統的でシンボリックな木組みで構成された小屋組を、富士ひのき材で表現。5段組の木組み32本(県産材 約73㎡) ③3層八角形の吹き抜け空間には、人をさらに上へ上へと導く、富士ひのきの階段
特記事項 (設計者選 定方法等)	平成27年度にプロポーザル方式で設計者を選定した。46者から提案書の提出があり、設計者は(株)隈研吾建築都市設計事務所が選定された。 日本の造形として八角形を取り入れた意匠に独自性があり、構造との合理性が良く、シンボル性を感じられる提案であることなどが評価された。



外観

日本平夢テラス(シンボル施設)



1階 ギャラリー



2階 縁側ラウンジ



2階 縁側ラウンジ



3階 展望ステージ(正面に富士山)



3階 展望デッキ

日本平夢テラス(シンボル施設)